

この紙のゴール：-ing と過去分詞を「している／されている」で見分け、場面に合わせて使える / 選んで答える版。じっくり読めば必ず解けます。

1 場面に合うほうを○でかこもう。 各3点

知識・技能

(1) 写真を見せながら	The girl (playing / played) the guitar is my sister.
(2) 朝、駐輪場に行ったら	I found my bike (covering / covered) with snow.
(3) 昨夜の試合の感想を聞かれて	The game was really (exciting / excited).
(4) 部活の集合写真で、友だちにカメラを渡して	I (took a picture / had my picture taken) after the game.

2 対話を通じるように () に英語を書こう。 各2点

知識・技能

語群：surprise / stand / write (1回ずつ使う。形を変えるものもある)

A: Who is the girl () by the window?

B: That's Nao. Yesterday she gave me a letter () in English.

A: In English? That's ().

B: I know. She wants to be a translator.

3 自分のことを書こう。 2点

思考・判断・表現

「今いちばん心に残っている写真」を、分詞を使って英語1文で。
書き出しヒント：This is a picture taken ...

4 うしろの形で、何がかわるかを読み取ろう。 各2点

思考・判断・表現

昨夜のライブのことを話します。どちらも英語として正しい文です。

A I heard her play the last song.

B I heard her playing the last song.

① 「最後まで聞いた」と言っているのはどちらですか。記号で答えよう。

② もう一方はどういう意味になりますか。日本語で書こう。

ヒント：「～している途中」の形で書く

解答

1		2	
(1)	playing	(1)	standing
(2)	covered	(2)	written
(3)	exciting	(3)	surprising
(4)	had my picture taken		

3（解答例） This is a picture taken at the summer festival with my sister.

4
 ①は正答が1つ。②は一例で、趣旨が合っていれば表現は問いません

①	A	知覚動詞＋原形は「始めから終わりまで」＝一曲を通して聞いた。
②	「彼女がその曲を演奏している途中を聞いた。」（一例）	-ing は「その最中」。同じ heard でも、うしろの形で聞こえた場面が入れかわる—ここを説明できれば、分詞の芯が分かっている。

採点のめやす

- ・大問1は(1)(3)が-ing、(2)(4)が過去分詞です。理由は(1)が「弾いている」、(2)が「おおわれた」、(3)が「わくわくさせる側」、(4)が「撮ってもらった」とすべて違います。「この単元は全部-ing」と当てにいった答案は(2)(4)が落ちます—返却時にここを1分取り上げてください。
- ・大問1(4)はどちらも英語として正しい文で、場面（友だちにカメラを渡して）が形を決めます。I took a picture. は「自分が撮った」。撮ってもらった側だと気づけたかを見る問題です。発展版は I had my picture (take) after the game. の形で問います。
- ・大問2は3語とも語群の並びを空所の順とわざとずらしてあります（順番で当てられないように）。(1)は-ing、(2)(3)は過去分詞と-ingで、3つとも同じ形にはなりません。
- ・大問2は標準版・発展版に語群がありません。(1)は sitting / waiting、(3)は amazing / interesting も文脈に合い、-ing と過去分詞の別が合っていれば正解にしてください（測っているのは語彙ではなく形）。(2)は in English が続くので written 一択です。
- ・大問3は分詞(-ing または過去分詞)が入っていれば内容は問いません。picture taking のように「している／されている」を逆にする誤りが最も多く出ます。
- ・大問4は暗記では答えられない問いです。AもBも正しい英文なので、形だけを見ても選べません。②は「演奏している途中を聞いた」の趣旨が書けていれば表現は問いません。AとBを逆にした答案は、知覚動詞のうしろを1つの形で覚えている合図です。
- ・帯ごとの扱い：学び直し帯は見取り図に「目的語の説明(SVOC)」と「have+0+過去分詞」の行が無いので、大問1(2)(4)と大問4を外して14点満点で扱ってください。基礎固め帯は大問1(4)と大問4を外して17点満点。実力帯・入試帯は24点満点です。
- ・発展版の大問3（理由の1文）は分詞でなくてよいことを採点前に確認してください（Because it was my last game. で正解です）。
- ・発展版は過去分詞の形（write→written / take→taken）で落ちます。不規則動詞のつづりだけの誤りは減点1にとどめる等、返却前に基準を決めておいてください。
- ・大問4を加えて24点構成です。10分で最後まで届かないクラスは、大問3を宿題に回すか、大問4だけを次の時間の導入に使ってください。

